

議員と語るかい報告書

(牧園：No.1)

開催日時	平成26年5月8日(木) 19:00~20:10
開催場所	牧園農村活性化センター
参加人数	10人
出席議員 (6名)	中馬 幹雄、中村 満雄、中村 正人、厚地 覺、植山 利博、池田 守
役割分担 【4班】	班 長 (厚地 覺) 副班長 (池田 守) 記録係 (中村 正人)

<意見交換会での主な意見>

- ◆ 1. 牧園地区は市内で高齢化率が突出している。この高齢化率の上昇に歯止めをかけるためにも、低家賃の市営住宅を建設してもらえば、若い世代の人(家族)が定住することが出来ないだろうか。

【議員回答】既存住宅は屋根の取替えや、外壁の吹きつけ修繕等で対応してきた。平成26年度は、牧園地区内の市営住宅修繕の予算を確保できていないが、今後も予算確保に努めたい。

- ◆ 2. 過疎債の利用も有利なので検討してほしい。

【議員回答】戸建て住宅を造って魅力を引き出すなど、我々も提案をしながら努力していく。

- ◆ 3. 国分、隼人、溝辺地区にはケーブルテレビが普及しているが、牧園地区でのケーブルテレビや光回線を導入することは出来ないだろうか。

【議員回答】牧園地区だけではなく、霧島、横川、福山も同様である。導入するには膨大な予算がかかり、過去においても議会で検討されたが見送られている。他のメディア等(BS、CS等)を利活用していただきたい。

- ◆ 4. 牧園地区には地区公民館(条例公民館)の館がない。過去の議会でも出された経緯がある。新市霧島市に合併する前からの問題でもある。街づくり計画書でも提出しているので、公民館建設に協力をお願いしたい。

【議員回答】地域審議会などでも意見を出していただきたい。

- ◆ 5. 有村地区方面に新しい道路が通っている。誰も利用しない道路である。無駄な経費をかけるよりも、もっと他に予算を使うべきではないか。

(牧園：No.2)

【議員回答】 荒れた山を手入れするために通した林道整備と認識している。大切な道路である。

◆6. 旧牧園町時代に、霧島高校までの取り付け道路の工事を行ったが、個人の所有する土地が地籍図と合致していない。以前町（市？）と取り交わした覚書がある。机上では判りにくいと思うので、現地にて説明したいので、現地説明させてほしい。

【議員回答】 調査を行い精査した上で決めたい。

支所職員より、語ろかい終了後に説明あり。